

# シンナガサキミーティング開催レポート

## i n 高尾小学校区



令和5年10月20日（金）、自治会や育成協、育友会、学童、社協など14人の皆さんにお集まりいただき、高尾小学校区の「シンナガサキミーティング」を開催しました。

参加者の皆さんからは、高齢者の食事会や見守り、子育てサロンなど、地域の皆さんが協力して行っている活動の紹介や、地域で暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



## いただいた意見

### ①防災行政無線の放送内容について

行方不明のかたの検索願いが防災行政無線が流れてくるが、結果が流れてこない。

#### 市の考え方・回答

防災行政無線は、気象情報や避難情報など災害における緊急情報の放送のほか、広く市民に周知すべき選挙時の投票啓発などの行政放送を行っています。

また、市民の安全安心な生活を守るため、生命、身体及び財産に危害を及ぼすおそれがある事象を対象として、警察署からの要請に応じて、高齢者等に係る行方不明事案、交通事故や特殊詐欺に関する注意喚起等の放送を行っており、内容に応じて放送範囲を決定しています。

行方不明者が見つかった場合の放送については、生命に危害を及ぼすおそれがあるものではないことから、市民生活への影響を考慮し放送はしていない状況です。今後も、適切な運用に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## ②通学路の安全について

子どもたちの通学路が狭くて危ない。安全確保のための対策があれば行ってほしい

### 市の考え方・回答

通学路における交通安全の確保については、平成28年度から「長崎市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、各小学校、警察署、道路管理者等の関係機関と連携し、計画的かつ継続的に通学路の交通安全対策を実施し、安心して通学できる通学路の確保を図っています。

なお、高尾小学校から聖フランシスコ病院までの区間については、今後、学校側に歩道を整備する予定です。

## ③空き家対策について

最近、空き家が増えてきたと感じるが、市で空き家の状況は把握しているのか、また、空き家に関して助言や指導しているのか教えてほしい。

### 市の考え方・回答

自治会や市民等から相談等があった空き家のうち、防災、衛生、景観等の面で地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす空き家（特定空家等）に該当するものについては、市で把握しています。また、現地確認のうえ、所有者調査を行い、所有者を特定次第、文書を送付しており、条件を満たす特定空家等については、除却工事費の一部（最大50万円）を助成しています。

そのほか、市の空き家対策や住まいの終活などについてお話しする出前講座「ながさきの空き家なくさんば」を行っていますので、希望される場合は自治会等の団体単位でお申し込みください。



空き家に関する制度  
についてのお知らせ

そのほか、「若い世代に自治会に加入してもらうための方法を考える必要がある」、「市役所に出す申請書等をもっと分かりやすくしてほしい」、「地域の一員として、地域に恩返しをしていきたい」などのご意見をいただきました。

いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後の市政運営に活かしていきます。

## 鈴木市長のひと言

少子高齢化の傾向がどんどん強まっているという全国的な問題や斜面地特有の問題など、身近な話題も含めてさまざまなご意見いただきました。

日頃から何かありましたら、遠慮なく市役所におっしゃっていただければと思います。



## 参加者からの感想

高尾地区の各団体の人達の色々な意見、市の回答等、大変勉強になりました。

市長のソフトな語り方が好印象でした。しっかり耳を傾けて聞いてくださる姿勢は良かったです。

普段話ができないので、伝えることができてよかった。

高尾地区の斜面問題、自治会の問題、空き家問題、子育て問題等に丁寧に答えてもらった。

